報道関係各位　　2026 年 2 月 13 日

理工系×英語力で全国へ
広島工業大学生が「IIBC 大学生英語スピーチコンテスト」本選出場
～ 全国 119 人から 8 人に選出 ～

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）情報学部の学生が、2026 年 2 月 21 日（土）に開催される「IIBC 大学生英語スピーチコンテスト」本選に出場します。

本コンテストは、TOEIC® Program を実施する一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会（IIBC）が主催する全国規模の大会で、大学生の英語による発信力や論理的思考力、社会課題に対する提案力を競うものです。単なる語学力にとどまらず、自らの専門分野や経験を踏まえ、英語で論理的に自らの考えを発信する力が評価されます。

今年度は全国から 119 人の応募があり、書類審査および音声審査を経て 8 人が本選出場者に選出されました。本選出場者には語学系学部の学生や国際色豊かなバックグラウンドを持つ学生も多い中、本学情報学部の学生が進出しました。理工系分野を専門とする学生が、自らの思考力と表現力で全国舞台に挑む点も注目されます。

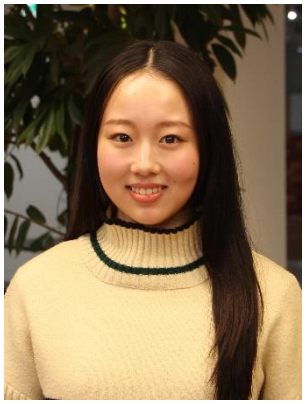
近年、グローバル企業や研究機関では、専門知識に加え、英語で議論し発信する能力が不可欠とされています。本コンテストは、こうした実践的な英語運用能力を測る場として位置づけられており、理工系学生が専門性と語学力を融合させる意義を示す機会ともなります。

■「IIBC 大学生英語スピーチコンテスト」概要

開 催 日：　2026 年 2 月 21 日（土）
開催場所：　赤坂インターシティ AIR（東京都港区赤坂 1－8－1）
主　　催：　一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会（IIBC）

「IIBC 大学生英語スピーチコンテスト」HP

■学生コメント



情報学部 情報工学科 3 年次生　山田（やまだ） 朋佳（ともか）

大学 2 年次にアメリカへ 1 か月間留学したことをきっかけに、英語力をさらに高めたいと考え、今回のコンテストに挑戦しました。現在は大学のサークル「E.S.S.（English Speaking Society）」に所属し、英語力の向上に取り組んでいます。

スピーチのテーマは「The Skills of a Photographer」です。失敗や挫折という事実は変えられなくても、その意味付けや解釈は変えられるということを伝えたいと考えています。全国大会は非常にレベルが高く、英語を専門に学ぶ学生も多い中での挑戦ですが、自分の言葉で思いを届けられるよう準備を重ねています。

将来は、グローバルな技術やチームと関わりながら価値を生み出せる IT エンジニアをめざし、英語力もさらに高めていきたいです。

■取材について

2 月 17 日（火）～19 日（木）13：00～17：00 に取材対応が可能です。取材をご希望の方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。日程は個別に調整させていただきます。

取材に関する各種お問合せ（取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通）　FAX：082-921-8946 担当 ： 広報部　石田 知世　E-mail ：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp

学校法人 鶴学園
広島工業大学・広島工業大学専門学校・広島工業大学高等学校・広島なぎさ高等学校
広島なぎさ中学校・なぎさ公園小学校
HP https://www.tsuru-gakuen.ac.jp